

部活動・歯学体報告

弓道部での4年間を終えて

歯学科4年 五月女 哲也



1年生。新入生の合宿で惹かれた弓道部に入った。全くの未経験者の僕に、先輩方は一から丁寧に教えて下さった。こんな先輩になりたいと思った。

2年生。かわいい後輩ができた。自分が指導する立場になったが、至らなから上手くできず先輩方に迷惑をかけっぱなしだった。悔しかった。

3年生。眼鏡ばかりだが、かわいい後輩が増えた。活気にあふれ賑やかな夏、僕は主将になった。同級生が引退してしまったため一人になったが、やれることは全てやろうと思った。

4年生。後輩がさらに増えた。余談だが、彼らは僕の弟と同じ年齢である。自分が歳をとったなあと感じる反面、6人も弟、妹が増えたような気がしてすごく嬉しかった。

新1年生たちは講義で練習に出られる回数が少なく、指導時間も短かったので当初デンタル出場は難しいと感じていたが、彼らは素直で飲み込みも早く、集中して頑張ってくれたため全員出場の目処が立った。

そうこうしているうちに夏が来て、デンタルの季節になってしまった。今回の主管校は鹿児島大学、試合会場はもちろん鹿児島だった。

どうやって鹿児島まで行くのか、どこに泊まるのか、お金はどのくらいかかるか、色々問題はあったが良く出来た後輩達がスムーズな計画をたててくれた。

いざ鹿児島へ降り立つと、思ったより暑くなく、思ったより都会で、思ったより火山灰が舞っていた。風が吹くたび道路端に積もった灰が舞い上が



り、目や耳に入った。タクシー運転手の方が言うには、桜島が噴火した際には灰の雨が降るらしい。怖い。食べ物もおいしく、毎日夜ごはんが楽しみだった。

そうして鹿児島の街を楽しみながら試合は滞りなく進み、終わった。そして僕は主将の任を終え、引退した。

結果はあまり芳しくなかった。正直に言うとむしろ悪いくらいだったのだが、出場した1年生は全員中を出せた。弓道の試合は緊張感に包まれており、初めての試合では一中するのすら難しい。それを6人全員が達成してくれたのだから主将冥利に尽きる。2、3年生も皆しっかり役割を果たしてくれ、最も役に立たなかったのは僕だった。4年間の練習はなんだったのか、なんと情けない結末だろうと今でも思う。だけど、本当に楽しい4年間だった。素敵な先輩、同級生、後輩に恵まれ、弓道に打ち込むことができた。

1年は長いようであつという間に過ぎてしまう。現役部員の皆は次回のデンタルへ向けて、後悔のないよう精進してほしいと思う。そして、弓道部の伝統を紡いでいってほしい。

バドミントン部のデンタル報告

歯学科4年 鈴木裕希



バドミントン部のデンタルについて報告したいと思います。今年のデンタルは8月の中旬に福岡県北九州市の小倉で行われました。新潟から福岡は一見遠そうに思えますが飛行機だと約1時間半で行くことができます。九州初上陸の部員が殆どだったので期待と不安が入り混じった中、一行は福岡へと向かいました。バド部のデンタルは5日間という長丁場です。勝ち進む大学は最終日の5日目まで試合があります。しかし新大は近年、3日目まで試合をして4日目は観光→飲み会、5日目に現地解散という流れが主流となっています。……来年度のデンタルではぜひ最終日まで勝ち進んでもらいたいです！（笑）

バド部のデンタルは団体戦、個人戦ともに行われます。結果は、男女ともに納得のいくものではなかったかもしれませんが試合を通して多くのことを得られたと思います。デンタルは年に一度の大イベントですから他の市民戦などの大会に比べ

て、勝ち進むことの喜びと負けたときの悔しさも大きいです。バドミントンはつい個人競技としてとらえがちですがそのような喜びや悔しさを仲間と共有できることに私は団体競技のような醍醐味を感じます。今回のデンタルで学んだことを生かしながら自分なりの目標を持ってこれからの練習に励んでいきたいと思います。

そして試合を終えて4日目はそれぞれ観光を楽しみました。太宰府に行ったらBIGBANみたいな韓国人と一緒に写真撮影をお願いされたり（笑）、門司港という横浜みたいな港町ではレトロな雰囲気優雅なひと時を過ごせました。夜はデンタルの打ち上げと幹部交代がありました。デンタルでの緊張感が解放されてみんなで楽しくワイワイ盛り上がりました。幹部交代では4年間部活を通して苦楽をともにしてきた仲間との思い出が走馬灯のように駆け巡りました。今振り返ると決して楽しいことばかりではなかったけれど周囲の温かい支えがあつてここまで終えることができました。困ったときはいつも親身になって相談に乗り、支えてくれた先輩、先生、後輩そして幹部の7人には感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりますが今大会出場に際して多大なるご指導、ご支援頂きました諸先輩方、諸先生方、本当にありがとうございました。

